



平成24年4月創刊(通算338号) 平成31年3月15日発行

校報

平高の窓

平成30年度 第12号

平成30年(2018)
学校創立70周年

校訓『開拓者精神』 自勝・自強・自立・自尊
岩手県立平館高等学校 校報編集委員会

平成30年度卒業式

平成31年3月1日

3月1日(金)穏やかで春の陽気が感じられるこの日、平成30年度卒業式が行われ普通科(69回)52名、家政科学科(30回)23名が保護者、地域の皆様に見守られ巣立ちの日を迎えました。前日贈呈された紫根染コースージュを胸に晴れやかな笑顔の卒業生。地域に貢献できる平高卒業生の活躍を期待します。



【送辞】

2年 生徒会長 田村岳杜さん



いつもよりも暖かい冬が終わり、岩手山の青々とした美しい姿が待ち遠しく感じられる今日の佳き日に、平館高校を晴れて巣立ってゆく卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。私達が入学してきてから二年間、常に私達の前に立ち、リードして下さった先輩方の輝いている姿は、私達の憧れでした。

先輩方が本日卒業されるのはめでたいと思う反面、少し寂しい気持ちでもあります。しかし、先輩方の姿に少しでも近づけるよう、そして七十一年目以降の平館高校をますます発展させられるよう、努力を重ねていきたいと思えます。先輩方も高校三年目で培ってきたことを大切にして、校訓である「開拓者精神」を忘れることなく、進学先でも就職先でも自らの道を切り拓いてください。

【答辞】

3年 前生徒会長 工藤駆竜さん



三年前の春、真新しい制服に身を包み、これから始まる新しい生活の大きな期待と不安を抱き、入学式を迎えました。あの日から三年、数え切れないほどの思い出を作りました。私達は、平館高校創立七十周年という節目の年に、三年生となりました。こうして七十周年を迎えられたのは、今までの先輩方が歴史と伝統を築き、地域の方々のご支援があったからこそです。昨年度から様々な記念事業が始まり、今年には記念式典や記念講演会がありました。例年にはない行事を通して七十周年という時の重みを感じ、平館高校の生徒として身の引き締まる思いが一層強くなりました。今度は同窓生として母校の発展を応援していきたいと思えます。

先生方、この三年間、授業や部活動、進路など、多くの場面でお世話になりました。私たちが人として成長できたのは、先生方の熱いご指導のおかげです。これから社会に貢献できる大人になれるよう、先生方の教を胸に刻んで新たな道を歩んでいきます。これまで本当にありがとうございました。

また、これまで私達を支えてくれた保護者の皆さま、本当にありがとうございました。多くの愛情を注いでくれ、支えてくれたからこそ、こうして卒業の日を迎えることができました。まだまだ未熟な私達をこれからも見守って下さい。

在校生の皆さん、三年間はあっという間です。何事にも挑戦し、後悔のない高校生活を送ってください。そして色々な経験をし、新たな世界をたくさん見てください。校訓「開拓者精神」のもと、七十周年を経た平館高校をますます盛り上げていってください。

素晴らしい出会いをくれた平館高校、今まで私達を支えてくださった皆さまに感謝いたします。本当にありがとうございました。



◆◆◆表彰式◆◆◆

卒業式の後、3年間皆勤賞、体育賞・文化賞、家政科学科表彰の表彰式が行われました。皆勤賞の代表者として津志田成生さん、体育賞・文化賞の代表として松浦和啓さん、家政科学科2名が登壇し、賞状を受け取りました。

●皆勤賞（3年間皆勤）15名

遠藤 聖也	工藤 匠	丹内 雅貴	丹内 竜太
津志田 成生	角 館 いつき	工藤 竜太	高橋 惇
高橋 佑果	橋本 千輝	山本 啓人	小野寺 優香
工藤 優太	新田 淑稀	齋藤 尚輝	

●体育賞 3名

松浦和啓（相撲部） 長内 龍（相撲部） 下川原 涼太（スキー部）

●文化賞 1名、1団体

吉田 優愛（美術部） 平館高等学校家庭クラブ

●家政科学科表彰 2名

新田 淑稀 渡辺 美鈴



紫根染めコサージュ贈呈式・同窓会入会式 2/28

卒業式前日、紫根染コサージュが卒業生に贈呈され卒業式には卒業生の胸元を飾りました。

同窓会入会式では、高橋時夫同窓会長より記念品の贈呈、クラブ奨励表彰が行われ、家庭クラブ、相撲部、スキー部、各大会、コンクールの上位入賞者が表彰されました。

